

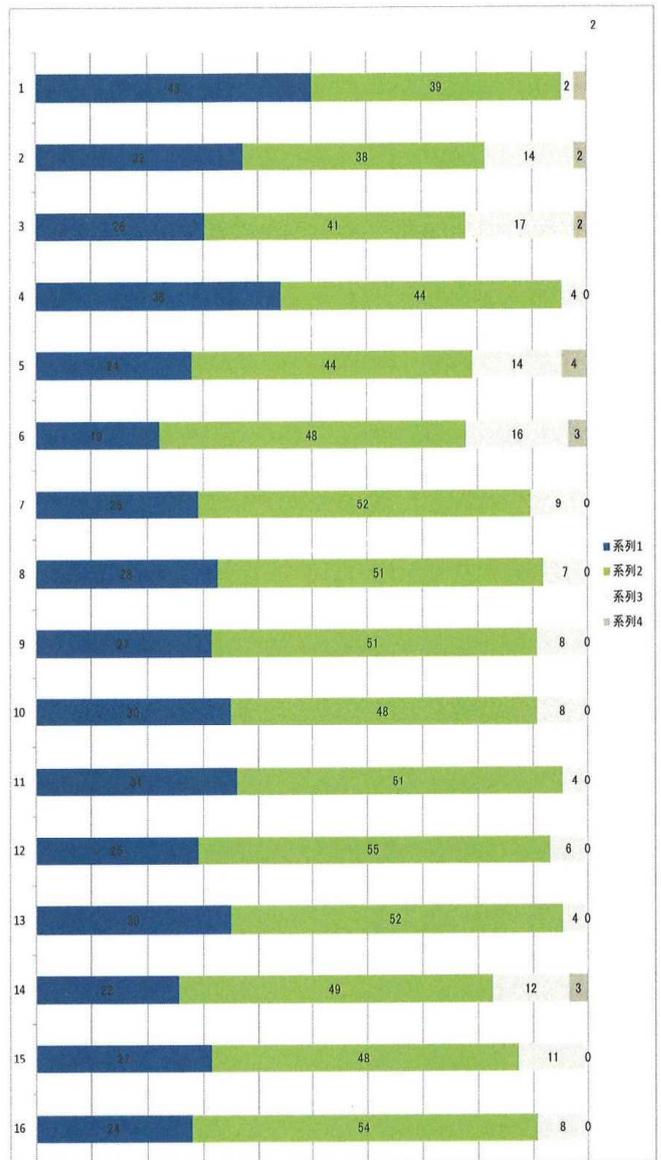
# 令和4年度学校評価アンケート結果について（横見小学校）

## I アンケートの集計結果

### ◇保護者

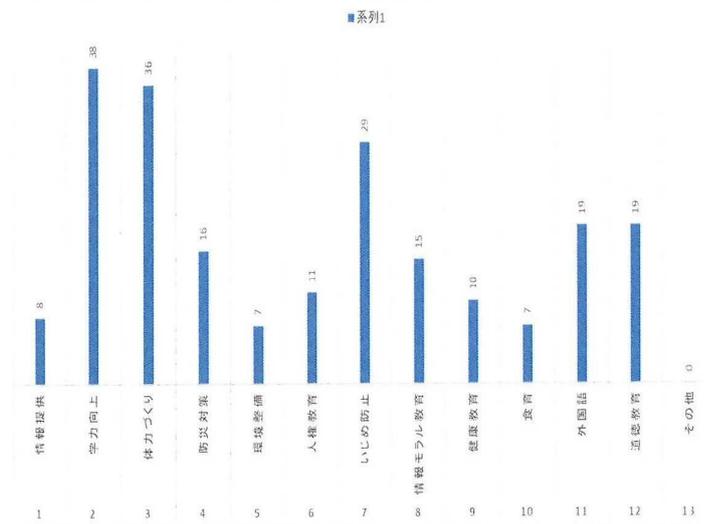
[1-そう思う 2-少しそう思う 3-あまりそう思わない 4-そう思わない]

	評価項目	全保護者				比較	
		1	2	3	4	R3	R4
1	子どもは、楽しく学校へ通っている。	43	39	2	2	93%	95%
2	子どもは、「早ね・早おき・朝ごはん」が できている。	32	38	14	2		81%
3	子どもは、自分から進んであいさつが できている。	26	41	17	2		78%
4	子どもは、友達と仲よくし、友達を大切 にしている。	38	44	4	0		95%
5	子どもは、家庭学習(宿題,自主勉強) の習慣が身に付いている。	24	44	14	4		79%
6	子どもは、自分の思いや考えをきちん と伝えることができている。	19	48	16	3		78%
7	学校は子どものよさを知り、そのよさを 伸ばそうと支援している。	25	52	9	0	92%	90%
8	学校は、教育方針をわかりやすく伝 え、家庭への連絡や情報提供を積極 的にしている。	28	51	7	0	92%	92%
9	学校は、学力向上に向けて熱心に取り 組んでいる。	27	51	8	0	89%	91%
10	学校は、体力づくりに積極的に取り組 んでいる。	30	48	8	0	93%	91%
11	学校は、安全教育や防災教育に積極 的に取り組んでいる。	31	51	4	0	95%	95%
12	学校は、子どもたちが安心して勉強や 生活ができるように環境整備に努め ている。	25	55	6	0	92%	93%
13	学校は、人権教育に積極的に取り組ん でいる。	30	52	4	0	92%	95%
14	学校は、いじめのない学校づくりに積 極的に取り組んでいる。	22	49	12	3	85%	83%
15	学校は、情報モラル教育に積極的に取 り組んでいる。	27	48	11	0	87%	87%
16	学校は、ICTを活用した教育に積極的 に取り組んでいる。	24	54	8	0	87%	91%



### 来年度特に力を入れてほしいこと

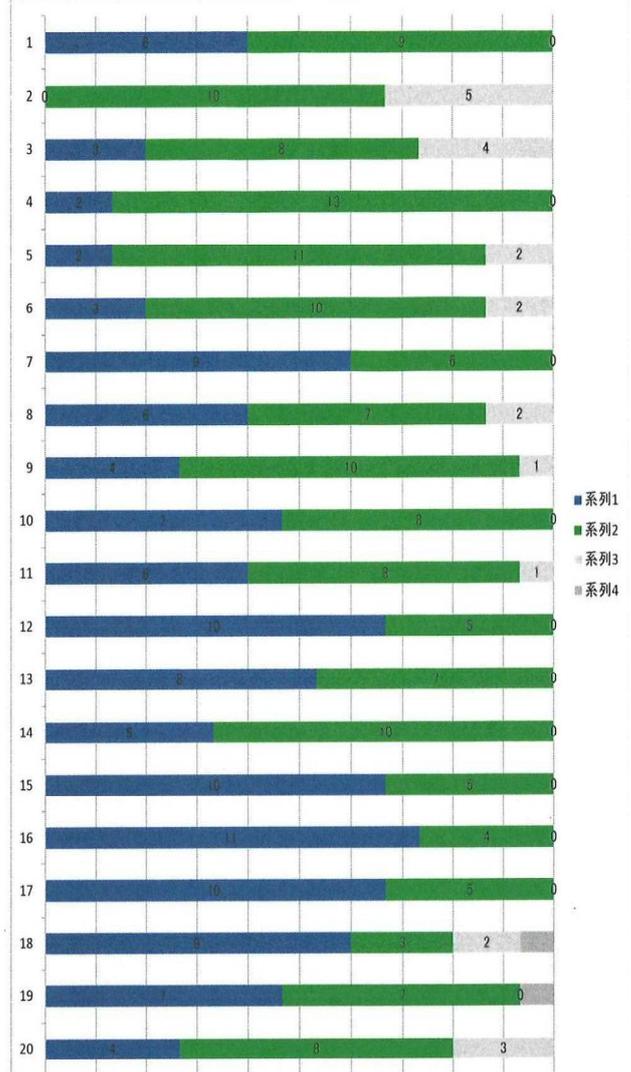
項目	割合
1 情報提供	8 4%
2 学力向上	38 18%
3 体力づくり	36 17%
4 防災対策	16 7%
5 環境整備	7 3%
6 人権教育	11 5%
7 いじめ防止	29 13%
8 情報モラル教育	15 7%
9 健康教育	10 5%
10 食育	7 3%
11 外国語	19 9%
12 道徳教育	19 9%
13 その他	0 0%
合計	215



# ◆教職員

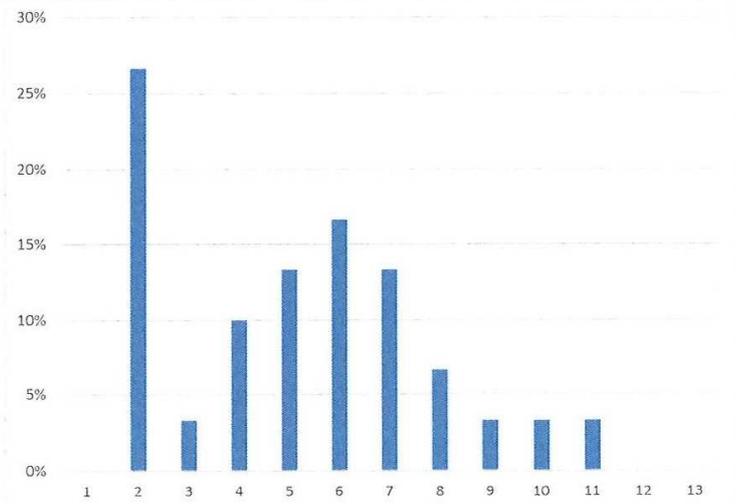
[1-そう思う 2-少しそう思う 3-あまりそう思わない 4-そう思わない]

評価項目	教職員				比較	
	1	2	3	4	R3	R4
1 児童は、楽しく学校生活が送れている。	6	9	0	0	100%	100%
2 児童は、「早ね・早おき・朝ごはん」ができている。	0	10	5	0	/	67%
3 児童は、自分から進んであいさつができています。	3	8	4	0	/	73%
4 児童は、友達と仲よくし、友達を大切にしている。	2	13	0	0	/	100%
5 児童は、家庭学習(宿題,自主勉強等)の習慣が身に付いている。	2	11	2	0	/	87%
6 児童は、自分の思いや考えをきちんと伝えることができる。	3	10	2	0	/	87%
7 学校は、教育方針をわかりやすく伝え、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	9	6	0	0	100%	100%
8 学校は、学力向上に向けて熱心に取り組んでいる。	6	7	2	0	100%	87%
9 学校は、体力づくりに積極的に取り組んでいる。	4	10	1	0	100%	93%
10 学校は、交通安全や防災教育に積極的に取り組んでいる。	7	8	0	0	100%	100%
11 学校は、子どもたちが安心して勉強や生活ができるように環境整備に努めている。	6	8	1	0	100%	93%
12 学校は、人権教育に積極的に取り組んでいる。	10	5	0	0	100%	100%
13 学校は、いじめのない学校づくりに積極的に取り組んでいる。	8	7	0	0	100%	100%
14 学校は、情報モラル教育に積極的に取り組んでいる。	5	10	0	0	100%	100%
15 学校は、ICTを活用した教育に積極的に取り組んでいる。	10	5	0	0	100%	100%
16 「命と人権を大切に」児童を育てている。	11	4	0	0	/	100%
17 児童理解に努め、児童一人一人を大切にしている。	10	5	0	0	/	100%
18 「報・連・相」を大切にし、情報共有に努めている。	9	3	2	1	/	80%
19 教職員で協力し合い、風通しのよい職場づくりに取り組んでいる。	7	7	0	1	100%	93%
20 優先順位を付けて業務に取り組み、時間外在校等時間を減らすよう努めている。	4	8	3	0	/	80%



## 来年度力を入れるべきこと

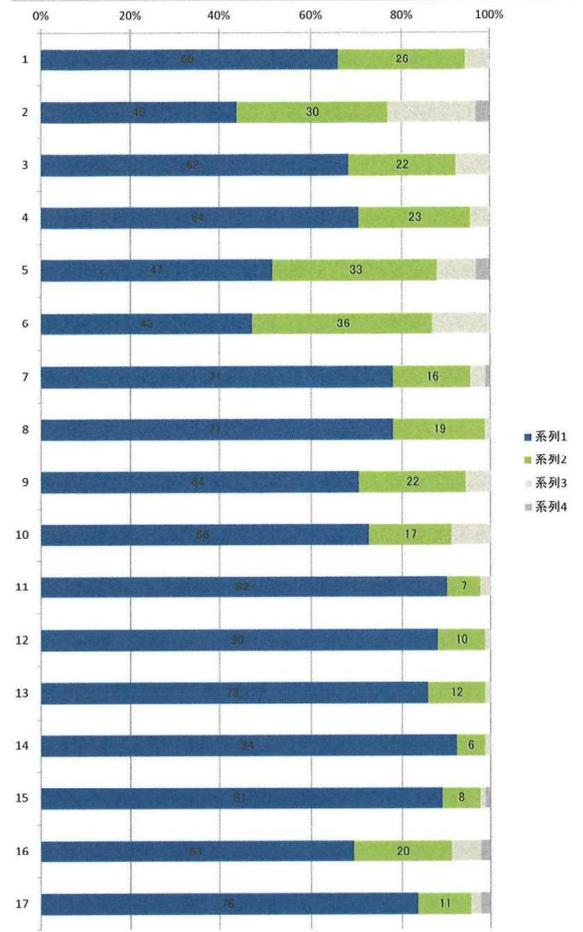
項目	割合	数
1 情報提供	0%	0
2 学力向上	27%	8
3 体力づくり	3%	1
4 防災対策	10%	3
5 環境整備	13%	4
6 人権教育	17%	5
7 いじめ防止	13%	4
8 情報モラル教育	7%	2
9 健康教育	3%	1
10 食育	3%	1
11 外国語	3%	1
12 道徳教育	0%	0
13 その他(ICT)	0%	0
合計		30



# ◇児童

[1-そう思う 2-少しそう思う 3-あまりそう思わない 4-そう思わない]

評価項目	全児童				比較	
	1	2	3	4	R3	R4
1 学校での生活は楽しい。	60	26	5	0	96%	95%
2 「早ね・早おき・朝ごはん」ができています。	40	30	18	3		77%
3 自分から進んであいさつができています。	62	22	7	0		92%
4 友達と仲よくし、友達を大切にしている。	64	23	4	0		96%
5 家庭学習(宿題や自主勉強)ができています。	47	33	8	3		88%
6 自分の思いや考えをきちんと伝えることができています。	43	36	12	0		87%
7 先生は自分のよいところやがんばっていることをほめたり、はげましたりしてくれる。	71	16	3	1	96%	96%
8 先生から、学校や学級のめあてが伝えられている。	71	19	1	0	96%	99%
9 授業は、楽しく分かりやすい。	64	22	5	0	90%	95%
10 学校で運動する時間はじゅうぶんある。	66	17	8	0	88%	91%
11 先生は、交通安全や地震や火事、不審者から身を守る方法についてきちんと教えてくれる。	82	7	2	0	99%	98%
12 学校は、安心して勉強や生活ができるように環境を整えてくれている。	80	10	1	0	98%	99%
13 どんな理由があっても差別はいけなかったことや、相手の気持ちを考えて行動することを学習した。	78	12	1	0	99%	99%
14 どんな理由があってもいじめはいけなかったと学習した。	84	6	1	0	100%	99%
15 携帯電話やスマホ、インターネットのルールを守るの大切だと学習した。	81	8	1	1	100%	98%
16 タブレットやデジタル教材などICTを活用した学習によって、授業がわかりやすくなった。	63	20	6	2	95%	91%
17 自分たちの住んでいる町(阿南市、横見町)がすきだ。	76	11	2	2	97%	96%



項目	比較	比較	
		R3	R4
1 子どもは、楽しく学校へ通っている。	保護者	93%	95%
	児童	96%	95%
2 子どもは、「早ね・早おき・朝ごはん」ができています。	保護者		81%
	児童		77%
3 子どもは、自分から進んであいさつができています。	保護者		78%
	児童		92%
4 子どもは、友達と仲よくし、友達を大切にしている。	保護者		95%
	児童		96%
5 子どもは、家庭学習(宿題,自主勉強)の習慣が身に付いている。	保護者		79%
	児童		88%
6 子どもは、自分の思いや考えをきちんと伝えることができています。	保護者		78%
	児童		87%
7 学校は子どものよさを知り、そのよさを伸ばそうと支援している。	保護者	92%	90%
	児童	96%	96%
8 学校は、教育方針をわかりやすく伝え、家庭への連絡や情報提供を積極的にしている。	保護者	92%	92%
	児童	96%	99%
9 学校は、学力向上に向けて熱心に取り組んでいる。	保護者	89%	91%
	児童	90%	95%
10 学校は、体力づくりに積極的に取り組んでいる。	保護者	93%	91%
	児童	88%	91%
11 学校は、安全教育や防災教育に積極的に取り組んでいる。	保護者	95%	95%
	児童	99%	98%
12 学校は、子どもたちが安心して勉強や生活ができるように環境整備に努めている。	保護者	92%	93%
	児童	98%	99%
13 学校は、人権教育に積極的に取り組んでいる。	保護者	92%	95%
	児童	99%	99%
14 学校は、いじめのない学校づくりに積極的に取り組んでいる。	保護者	85%	83%
	児童	100%	99%
15 学校は、情報モラル教育に積極的に取り組んでいる。	保護者	87%	87%
	児童	100%	98%
16 学校は、ICTを活用した教育に積極的に取り組んでいる。	保護者	87%	91%
	児童	95%	91%

## Ⅱ 考察と集計結果を踏まえての今後の取組について

### ◇児童の様子に関すること

「楽しい学校生活」、「友達と仲よく」、「ふるさとが好き」については、9割以上の肯定的な回答が得られているが、「早ね・早おき・朝ごはん」、「あいさつ」「家庭学習」「自分の思いや考えを伝える」については、保護者・教職員・児童ともに十分でないと感じていることがわかった。

- ①基本的な生活習慣が身に付くよう、家庭と協力しながら継続した取組を行っていく。
- ②あいさつの心地よさを児童が実感できるよう周りの大人から進んであいさつするとともに、児童のあいさつ運動（委員会活動）を継続して行う。
- ③家庭学習の習慣が身に付くように、「家庭学習の手引き」を十分に活用し、意欲を高める声かけや指導を行う。
- ④自分の思いや考えが伝えられるよう、朝の会での1分間スピーチや授業でペア学習やグループ学習を取り入れなど、児童が発表する機会を多くし、伝える力を育てていく。

### ◇教育活動に関すること

児童の回答では「授業は楽しく分かりやすい」「学校で運動する時間は十分ある」の肯定的な回答が前年度より増えている。感染防止のための教育活動の制限が緩められ、グループ活動や実習、運動が以前のように行われるようになったことが大きいと考えられる。

「学校は子どものよさを伸ばそうと支援」「いじめのない学校づくり」「情報モラル教育」については、児童と保護者の回答に差が見られ、「まだ十分でない」と感じている保護者がいる。

- ①一人一人のよいところをしっかりと伸ばしていけるよう、担任と保護者が感じる子どもの「よさ」と「課題」を明確にし、目標や指導方針を伝えたり、話し合ったりすることで指導の手立てとしていく。また、子どもの思いや保護者の願いを知り、共通理解を図り連携を深めていく。
- ②「いじめのない学校づくり」については、定期的なアンケート調査だけでなく、日々の児童の様子をしっかりと観察し、早期発見・早期対応に努める。また、道徳や人権学習を通して、児童はいじめや差別を許さない心を育てていく。
- ③「情報モラル教育」については、高学年だけでなく、低・中学年についても年間指導計画に位置付け、出前授業を行ったり、保護者と一緒に学べる機会を設けたりする。
- ④学習指導については、授業の導入部分での工夫や、タブレットや電子黒板の活用、子どもが他者と関わりながら主体的に学習に取り組むことができる工夫等、今後もさらに実践していく。そのためには、学級経営、学習指導等、課題意識をもった校内研修の充実を図り、教職員の資質向上を図っていく。

### ◇学校経営に関すること

「命と人権を大切にする」児童の育成、「児童理解」については、全職員から肯定的な回答が得られている。また「風通しのよい職場環境」についても9割以上の教職員が取り組むことができていると感じている。しかし、「報・連・相」（情報共有）、「時間外在校時間等の縮減」については、2割の教職員が十分でないと感じており、今後の課題である。

- ①何でも話したり相談したりできるよう風通しのよい職場環境づくりに今後も取り組む。
- ②ゲストティーチャーや学びサポーター、学校ボランティアなど、外部人材を積極的に活用し、教職員の負担を軽減する。
- ③前年踏襲の活動や行事を精選したり、校務分掌に偏りがなく見直したりする。
- ④出退勤管理システムから自分の働き方への気付きを促したり、退勤目標時間を設定したりし、時間外在校時間等の縮減を図る。